

みんなで育む公共交通交流会
～私たちにできることを考えよう～

1 目的

①地域公共交通の実情、課題、地域公共交通会議の取組を市民に直接伝えること、②公共交通を利用している人、または利用しない人の声を聞き、まずは、「長久手市に必要とされる地域公共交通の姿とは」をみんなで考えていくための、キックオフの場とすることを目的に、公共交通交流会を開催する。

2 日時

平成27年2月8日(日)

(午前) 10時00分～13時00分(開場は9時30分から)

N-バス

中央循環線右・左回り 9時30分、藤が丘線 9時32分、福祉の家線 9時45分、西部線 10時28分、東部線 9時08分、

3 場所：長久手市役所西庁舎3階研修室

4 内容

(1) 松本会長講演(30分)

- ① 地域公共交通の国全体の動向、新たな制度、長久手市の地域公共交通の変遷や今後の方向性について。
- ② 「みんなで育む」地域公共交通活性化に向けた先進事例の紹介。

(2) 本市の「みんなで育む公共交通」の実現に向けた取組の宣言(5分)

- ・来年度(仮称)公共交通応援隊を結成し、利用促進活動を展開することについて。(市民と行政が協力した利用促進活動の展開や、活動の様子をかわら版「のりやあせ」で紹介。)

(3) N-バスワークショップの取組についての報告(20分)

休憩(10分)

(4) 公共交通みんなの声(90分)

- ① 長久手市の公共交通に関して、利用者目線、市民目線、事業者目線で、それぞれの思いを事前にインタビュー(10名程度)した模様を紹介。(10分)
- ② 会場の参加者にフリップに思いを書いてもらう。(その後掲示。)(5分)

- ③ 事前インタビューを受けた市民（3名程度）に会場に来てもらい、松本会長及びコメンテーター（事業者及び市）と意見交換。（10分）
 - ④ みんな声を書かれたフリップを会場に掲示して参加者に見てもらい、共感できるフリップに「いいねシール」を貼ってもらう。（20分）
 - ⑤ 「いいねシール」の数量トップ5や会長がおもしろいと思ったフリップを選定し、みんな（会長、コメンテーター、参加者）で意見交換。（45分）
トップ5に選ばれた5つの声は今後、地域公共交通会議の中での提案事業としたり、応援隊の活動のヒントとする。
- 5 ブースや展示予定について
- ・愛知高速交通㈱、名鉄バス㈱、N-バス、市内活動団体、市・県・運輸支局等出展依頼予定。